

# 総 会 次 第

平成24年7月21日（土）

10時15分～12時

長岡京駅前バンビオ1号館

1. 開会の言葉（司会）山本
2. 挨拶（理事長代理）
3. 議長選出（司会）窪田
4. 議事録署名人選出（ここから議長）竹内、野本、世良田（書記 荒木）
5. 審議事項（議案の決議）

第一号議案 平成23年度事業報告および決算報告について

事業報告（野本理事）、

決算報告（小椋理事）

監査報告（錦織監事）

第二号議案 平成24年度事業計画並びに収支予算について

事業計画（世良田理事）

収支予算（小椋理事）

第三号議案 法人の所在地変更の件

《 休憩 5分》

第四号議案 役員及び理事長の選出

6. 特定非営利活動促進法の説明 小椋理事

7. 連絡報告事項

作業責任者分担の選出

8. 杉谷理事長のあいさつ

7. 司会 閉会の言葉

# NPO法人 竹の学校 2011年度 活動報告

2012.6.10

年 月	作業日数	会員参加数 (ゲスト人数)	活動内容
11.06	8	91 (1)	運搬機・一輪車の保管所を造る。肥料の散布・「サバエ」の刈取り。6/26 竹の学校の第4回総会を実施
11.07	9	103 (11)	竹炭造りを3回(約200k)実施。京田辺のNPO法人(11名)とミーティング。オーダーメイドのリヤカー入荷。
11.08	5	63	京都市三条会商店街へ「京都の七夕用」竹を搬送 「天王山・西山森林ボランティア交流会」に参加し活動報告
11.09	8	90 (3)	竹行燈(20ヶ)・竹灯籠(500ヶ)を作製。西山浄土谷から テーブル・椅子等の工芸材料を搬出。
11.10	9	103 (3)	長岡京「竹あそび」に竹行燈・竹灯籠を出品。資材入れ 竹製の倉庫を再建するため、竹を間伐し油抜きを実施。 藁を城陽市の知人から譲り受け収集搬入実施
11.11	9	112 (3)	バックホーによる土掘り・竹林(A・C地区)の間伐・ 間伐竹の焼却・藁敷き・肥料撒き・土入れ作業
11.12	7	109 (1)	土入れ作業・間伐竹の焼却
12.01	7	81	資材倉庫(竹製・屋根がシート)の再建・間伐竹の焼却・竹工芸作業 竹林通路の柵作り・竹炭用の竹準備
12.02	10	105	資材倉庫の再建・竹炭用の竹準備・竹林(C地区)の間伐竹焼却 竹炭造り実施
12.03	8	116 (5)	引き続き竹炭造り実施・資材倉庫の再建・竹炭用の竹準備 竹林(C地区)の竹焼却・竹工芸作業と作品を展示 西山(浄土谷)からホダギ搬出・タケノコ掘り作業
12.04	13	196 (65)	タケノコ掘り作業・ゲスト(65名)の中には東日本大震災の被害 を受けた茨城県の家族(3名)も参加した
12.05	10	131 (101)	新竹の先止め作業・エコツアーで5歳以下の子連れ親子 (約50名)・竹林整備体験団体(33名)参加
[計]	103日	1300人 (193)人	

(法第28条第1項関係様式例)

平成23年度事業報告書

特定非営利活動法人 竹の学校

1 事業の成果

今年度は計画した事業のほとんどを消化した。放置竹林整備、タケノコ栽培をしてエコツアー受入れたことで竹林に親しみを感じていただけた。竹あそびに参加し地域の活性化に貢献したと考える。

NPO法人として4年が経過して、地域社会にどのように貢献していくか課題は多いが長岡京市の美化活動に寄与できた。

今後 放置竹林の拡大が抑えることができるように活動して行く。また竹の有効活用に力を入れてゆきたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 事業名 放置竹林整備事業

実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
活動日水、土 9時から12時	長岡京市 長法稲荷神社隣接竹林 及び奥海印寺野山竹林	延べ219名	33名	118
事業内容	<p>【目的】 放置竹林の削減してタケノコ畑を再生、水資源の涵養、竹林の環境美化活動。</p> <p>【内容】 定期活動日に放置竹林に入り、枯れ竹を集め焼却し、間伐作業を実施。竹藪の整備を実施し、環境美化を行った。地元の中川竹林の枯れ竹処理、藤下竹林、山下竹林も実施した。さらに長岡京市役所の紹介で野山竹林の整備に着手している。野山竹林は地主、企業と竹の学校が協力して青竹を節電対策用に活用する取り組みを実施している。放置竹林面積は約1万平方メートルになる。 竹の有効活用として、竹炭で床下用炭(200kg)に利用、さらに焼却した炭を土の改良用に利用の拡大を図っている。竹炭を簡単に粉砕する方法も検討している。</p> <p>【活動の成果と課題】 放置竹林整備することにより、光風美竹通りの環境美化ができ、周辺を散策する人、地主様、住民より感謝されている。 現在、作業者の参加が少ないが参加できる体制づくりが必要です。 ボランティアが参加しやすい動機づくりを長岡京市役所と考えてゆきたい。</p>			

② 事業名 たけのこ栽培

実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
毎水・土曜日 9時から12時	長岡京市 長法稲荷神社隣接竹林	約800人	177名(京田辺 ・エコグループ)	135
事業 内容	<p><b>【目的】</b> 京都式軟化栽培法の継承</p> <p><b>【内容】</b> 一連の作業（新竹の先止め・下草刈・肥料撒き・ワラ敷き・土入れ）を実施して例年通りの収穫を得ることができた。 今年度のエコツアーに5歳以下の幼児が約30名参加した。その中の幾人かが将来 放置竹林に興味を持ってくれることを期待する 収穫したタケノコ（1380kg）は会員・エコツアー体験者等に頒布した。</p> <p><b>【活動の成果と課題】</b> 会員に安価でタケノコを頒布出来たが、年々高齢化していく中での作業（土入れの運搬作業）の負担が大きい。会員の若返り、栽培方法の体験受入れ、機械化の必要性も検討が急務である。</p>			

③ 事業名 竹工芸

実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
農閑期 6～9月、1～3月 の（土）	長岡京市長法寺の竹林の 作業場	4～10人	展示会に来場の 一般の市民 (販売は無し) 約1000人	10 (電源関係)
事業 内容	<p><b>【目的】</b> 主に竹林の伐採竹の孟宗竹を使った竹行灯等の製作および作品展示を通じ、竹の新しい文化を創造する。</p> <p><b>【内容】</b> 主に竹林の農閑期を利用して定期活動日に会員有志で活動。 本年度の各種イベントへの製作品展示は以下の通り。 ・ 8/24「天王山・西山森林ボランティア交流会」竹行灯等を展示 ・ 10/08「竹あそび」竹行灯を歩道に展示、竹灯 500 本供出 ・ 12/03「長岡京市環境フェア」竹行灯展示、製作デモ ・ 03/24「長岡京ジャズライブ」演出用に竹行灯貸し出し（展示） ・ 05/26「わがまち、京たなべを美しくする会・総会」講演で竹の学校と竹行灯紹介</p> <p><b>【活動の成果と課題】</b> 作品のレベル・芸術性の評価も高く、展示会での注目度大。竹の学校の活動と、伐採竹を活用する竹の文化活動の広報に貢献できた。 農閑期と不定期な活動のため、実質会員以外に竹工芸のみの参加希望者を受け入れていない。竹林整備作業に賛同頂ける希望者に絞らざるを得ない。</p>			

④ 事業名 竹あそびに参加

実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
平成23年10月8日(土) 13:00~20:00	長岡京市長岡公園	延べ70名	6,500名	0
事業 内容	<p>【目的】 放置竹林整備についての啓発活動</p> <p>【内容】 竹あそびに参加は今回初めてで、今までは竹林コンサートを独自で開催していた。今年度からは竹あそびに参加して、竹林に興味を持っていただき啓発活動をして行くことになった。 今回は竹灯籠を500本提供、竹林に置き点灯。竹工芸の作品竹灯籠も散策道の両サイドに展示した。 竹ほうき10本を長岡天満宮に奉納し、活用していただいた。</p> <p>【活動の成果と課題】 竹工芸に興味を持っていただくことができ、竹に親しむ機会になった。 長岡京市民に竹の学校をアピールできた。 今回竹灯籠の提供が主であったが、竹工芸に参加していただける工作コーナー等を検討してゆきたい。 さらに竹灯りの点灯と、竹灯籠の形状も工夫してゆきたい。</p>			

(2) その他の活動

- ① 7月16日 京田辺市民グループが見学、グループ討議 11名参加
- ② 8月5日 京の七夕に協賛 京都三条会商店街に笹搬入
- ③ 8月24日 長岡京市、島本町主催のボランティア事例発表会に参加
- ④ 10月19日 長岡京市主催のボランティア講習会実施 雨のため中止
- ⑤ 12月3日 長岡京市環境フェアに参加
- ⑥ 3月24日 長岡京ジャズライブに協賛 竹灯籠展示
- ⑦ 4月14日 三菱電機労組のボランティア作業応援
- ⑧ 5月26日 NTT労働組合の竹林ボランティア作業受入れ 33名参加
- ⑨ 5月26日 京田辺市街をきれいにする会に講演実施

# 平成23年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

(平成23年6月1日から平成24年度5月31日まで)

特定非営利活動法人 竹の学校

(単位:円)

科目	金額(予算)			金額(実績)		
<b>I 収入の部</b>						
1. 会費・入会金収入						
入会金収入	5,000			2,000		
会費収入	37,000	42,000		36,000	38,000	
2. 事業収入						
入山料収入	30,000			30,300		
頒布料収入	650,000			782,200		
竹炭頒布(農地改良)	50,000			62,200		
地域協力金	50,000	780,000		73,825	948,525	
3. 補助金収入						
活動費補助金	145,637	145,637		145,637	145,637	
4. 寄付金収入						
寄付金	10,000	10,000		23,321	23,321	
5. 雑収入						
雑収入	10,000	10,000		9,105	9,105	
当期収入合計(A)		987,637			1,164,588	
前期繰越収支差額		116,316			116,316	
収入合計(B)			1,103,953			1,280,904
<b>II 支出の部</b>						
1. 事業						
荒廃竹林における整備	120,000			117,759		
筍栽培の保存継承	120,000			138,554		
竹炭作りとシイタケの原木栽培	30,000			19,534		
たけのこ及び関連商品の頒布	30,000			26,282		
地域活動	20,000	320,000		20,749	322,878	
2. 管理費						
借入金返済支出	76,000			76,000		
利子割引料	3,800			3,800		
地代家賃	100,000			111,800		
交通費	100,000			116,697		
荷造運賃	100,000			90,996		
補修費	100,000			51,076		
通信費	10,000			10,140		
宣伝広告費	25,000			22,264		
交際費	25,000			14,380		
消耗品費	50,000			34,576		
会議費	20,000			11,396		
福利厚生費	30,000			16,000		
租税公課	10,000			12,300		
水道光熱費	2,000			2,000		
図書費	5,000			0		
その他	10,000			3,331		
当期支出合計(C)		666,800	986,800		576,756	899,634
当期収支差額(A)-(C)			837			264,954
次期繰越収支差額(B)-(C)			117,153			381,270

# 平成23年度 特定非営利活動に係る事業会計財産目録

平成24年度5月31日 現在

特定非営利活動法人 竹の学校

(単位:円)

科目・適用	金額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	48,221		
普通預金 京都銀行	159,762		
ゆうちょ銀行	716,013		
流動資産合計		923,996	
2. 固定資産			
固定資産合計	0	0	
資産合計(A)			923,996
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
前受金	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
長期借入金	304,000		
固定負債合計		304,000	
負債合計			304,000
正味合計			619,996

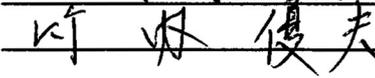
非特定営利活動促進法 第18条の規定に基づき、平成23年6月1日から平成24年5月31日までの事業年度に関わる財産の状況を監査いたしました。

監査の方法は、会計帳簿及びこれに関する資料を調査し、該当事業年度に関わる財産目録、貸借対照表及び収支計算書について検討いたしました。

監査の結果、財産目録、貸借対照表及び収支計算書は、当法人の財産の状況を適正に表示しているものと認めます。

監事

監事



平成24年7月21日  
NPO法人 竹の学校

平成24年度（平成24年6月～平成25年5月）事業計画

1. 事業実施計画方針

昨年実施した事業の継続と放置竹林の削減と環境整備を図る

- 1) 放置竹林の整備作業の推進と水資源の涵養を加速
- 2) 京たけのこの生産と技術継承を図る
- 3) エコツアー（たけのこ掘り体験と間伐作業の体験）の受入れ
- 4) 放置竹林の周辺の美化活動と長法稲荷の美化
- 5) 竹材の有効活用（竹細工、竹炭づくり）
- 6) 間伐材利用によるシイタケ栽培に挑戦

2. 事業実施時期

- 1) 放置竹林の整備は 毎月第4土曜日に実施  
場所 B地区竹林、C地区竹林、野山竹林 支援竹林
- 2) 京たけのこ生産 年間作業として施肥（4月、6月、11月）  
間伐（9月～10月）、藁敷き（11月）  
土入れ11月～12月）
- 3) エコツアー （4月、11月、12月）
- 4) 美化活動 5月、10月
- 5) 竹細工と竹炭づくり 月1回と 竹炭は11月と1月
- 6) シイタケ栽培、 2月は原木の切出し、3月は植菌

3. その他の支援事業

- 1) 京たけのこ栽培支援と間伐作業のアドバイス
- 2) 京の七夕に参画
- 3) 放置竹林の竹利用の節電対策支援
- 4) 他グループへの参画

以上

# 平成24年度 特定非営利活動に係る事業会計活動予算書

(平成24年6月1日から平成25年度5月31日まで)

特定非営利活動法人 竹の学校

(単位:円)

科 目	金 額(24年度予算)			金 額(23年度実績)		
<b>I 収入の部</b>						
1. 会費・入会金収入						
入会金収入	5,000			2,000		
会費収入	35,000	40,000		36,000	38,000	
2. 事業収入						
入山料収入	30,000			30,300		
頒布料収入	650,000			782,200		
竹、竹炭頒布	120,000	800,000		73,825	948,525	
3. 補助金収入						
地下水保全活動補助金	135,813	135,813		145,637	145,637	
4. 寄付金収入						
寄付金	25,000	25,000		23,321	23,321	
5. 雑収入						
雑収入	10,000	10,000		9,105	9,105	
当期収入合計(A)		1,010,813			1,164,588	
前期繰越収支差額		381,270			116,316	
収入合計(B)			1,392,083			1,280,904
<b>II 支出の部</b>						
1. 事業						
地下水保全活動	195,000			117,759		
(荒廃竹林における整備)						
筍栽培の保存継承	100,000			138,554		
たけのこ及び関連商品の頒布	30,000			26,282		
竹炭作りとシイタケの原木栽培	30,000			19,534		
地域活動	20,000			20,749		
		375,000			322,878	
2. 管理費						
借入金返済支出	76,000			76,000		
利子割引料	3,040			3,800		
地代家賃	110,000			111,800		
交通費	120,000			116,697		
荷造運賃	80,000			90,996		
補修費	100,000			51,076		
消耗品費	40,000			34,576		
宣伝広告費	25,000			22,000		
福利厚生費	20,000			16,000		
通信費	10,000			10,140		
交際費	15,000			14,644		
会議費	12,000			11,396		
租税公課	10,000			12,300		
水道光熱費	2,000			2,000		
図書費	5,000			0		
その他	5,000			3,331		
当期支出合計(C)		633,040	1,008,040		576,756	899,634
当期収支差額(A)-(C)			2,773			264,954
次期繰越収支差額(B)-(C)			384,043			381,270

第3号議案 主たる事務所の変更

旧 京都府長岡京市天神2丁目21番54号

新 京都府長岡京市長法寺谷山13の1  
長岡京市立多世代交流ふれあいセンター

第4号議案 役員の変更

理事長 杉谷 保憲 辞任

理事 野本 鉦司 留任

理事 小椋 耕治 留任

理事 稲岡 利春 留任

理事 世良田 芳弘 留任

監事 錦織 努 留任

監事 竹内 優夫 留任

理事 1名の選出 立候補、推薦、選挙で決める。

理事長の選出 理事内で決定

副理事長の選出 理事長が決定

理事の代表権の制限

理事長以外の理事は、この法人の業務について、この法人を代表しない。

平成24年7月21日  
NPO法人 竹の学校

## 平成24年度作業責任者

1. 京たけのこ生産、頒布担当 野本、窪田、塚崎。竹内、川路、原、
2. 経理担当 小椋
3. シイタケ栽培管理 担当 市嶋、梶原
4. 竹林伐採整備 担当 西村、世良田
5. 竹工芸 担当 澤、稲岡、辻井、
6. 花壇の維持管理 担当 稲岡(き)、高橋
7. 備品管理(物置管理)担当 竹内、錦織、濱上
8. 広報(エコツアー受入れ)担当 山本(竹林日記担当)、稲岡
9. 竹炭作り 担当 窪田、林(哲)、小椋、濱上
10. 木工細工(間伐材活用)担当 荒木、野本
11. 外渉窓口 小椋、世良田

担当者は業務の実行と管理をお願いします。担当以外の人にも積極的な協力をお願いします。